

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 岡山市立竹枝小学校
 種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中高一貫教育
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()
 住所 〒709-3122
岡山県岡山市北区建部町吉田1504
 E-mail: takeedas@city-okayama.ed.jp
 Website: http://www.city-okayama.ed.jp/~takeedas/index.html
 児童生徒数：男子 16 名 女子 17 名 合計 33 名
 児童・生徒の年齢 6 歳～12 歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

【食農体験学習】

○学校田での稲作

6月～10月、学校田に全校児童で餅米を手植えし、育てていく。田植えから秋の収穫、脱穀まで、地域の方の協力もいただきながら児童が行う。また、それらを味わう活動を通して、先人の知恵や収穫のありがたみ、さらには、それら収穫が得られる気候や環境の良さを実感することができる。

○キウイの摘果・収穫・剪定

キウイの摘果は、5・6年児童10名、学校支援ボランティア「わかたけ会」教職員で、キウイの実が程良く育つように実の数を減らす作業。不必要な実を減らすことで残した実に十分な養分を行き渡らせ、おいしいキウイを育てることができる。

収穫は全校児童で行い、その喜びを味わう。冬には、5・6年児童、学校支援ボランティア「わかたけ会」、教職員でキウイの余分な枝を落とす剪定を行い、次年度もおいしいキウイの実をつける新芽をのばしていけるようにする。

【地域の自然環境と生き物の学習】

○竹枝の生き物調べ

竹枝地区を流れる川の生物調査を行う。今年は11月に旭川の生き物調査を行った。

また5月には、6月の田植えを前に、田んぼの生き物調査を行う。冬の間为学校田に水をはり、水辺の生き物のすみかとなるようにし、どのような生き物がいるのか調査をする。

【いきものの里づくり発表会】

○いきものの里づくり発表会

竹枝小学校児童、教職員、岡山理科大学の学生と教員、学校支援ボランティア「わかたけ会」、地域住民、一般参加者など、約80名で行った。

生き物調査の発表、岡山理科大学の学生と竹枝小学校の児童、たけえだ水辺の楽校スタッフによる、今年度竹枝小学校の周辺で実施した「生き物調査」の発表と質問合戦を行った。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）

時間外活動の時間を使用

ユネスコクラブの活動として実施

その他（)